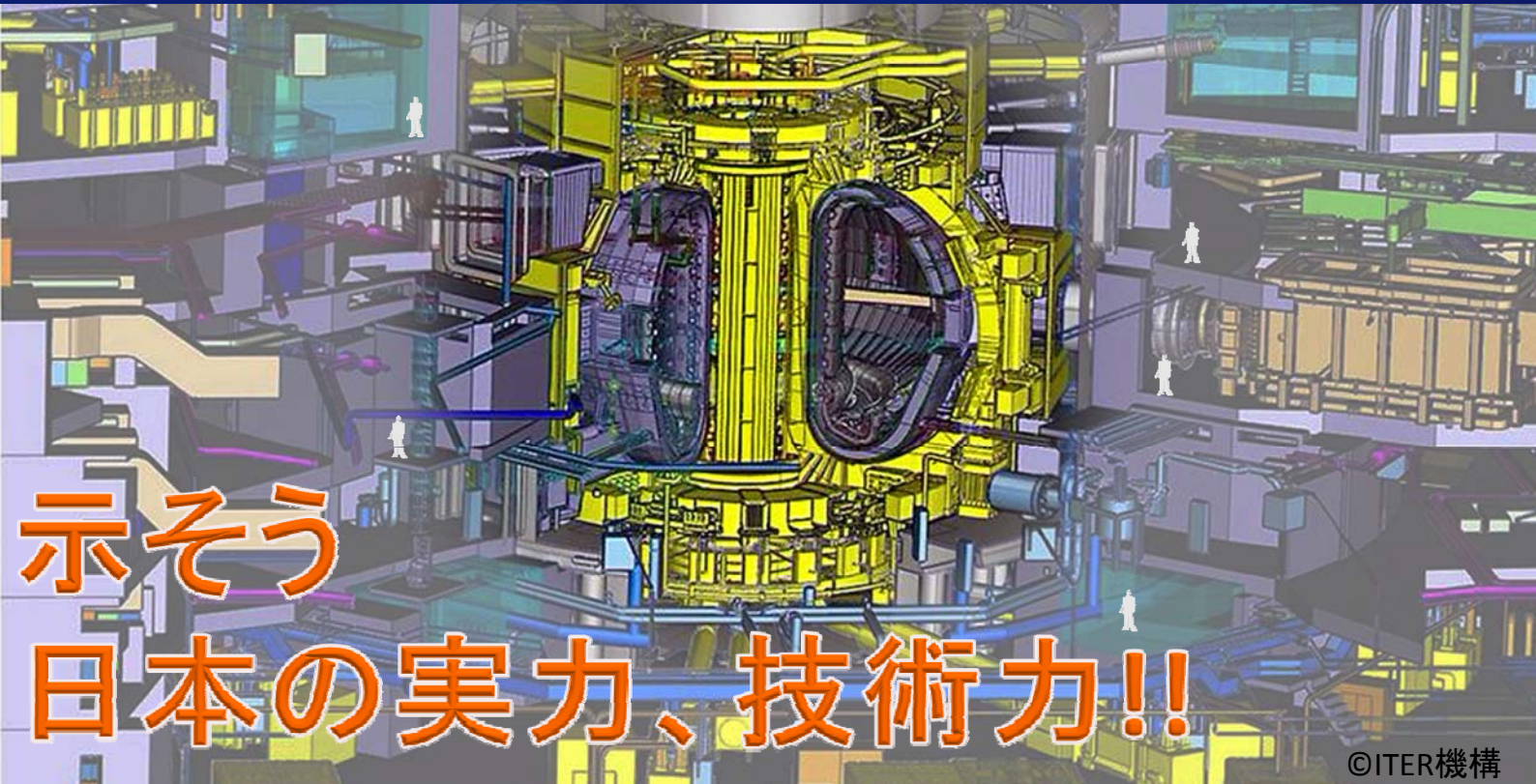


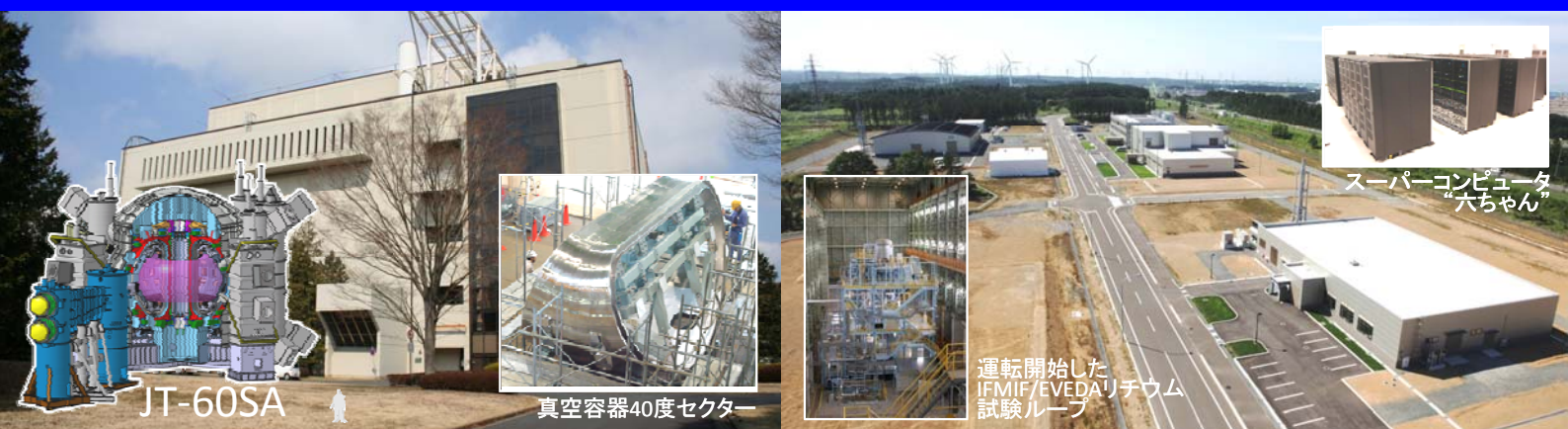
ITER/BA成果報告会2012

日本の未来を拓く核融合



©ITER機構

国際協力で建設中の実験炉ITERの主要機器に日本産業界の最先端技術が貢献



スーパーコンピュータ
“六ちゃん”

運転開始した
IFMIF/EVEDAリチウム
試験ループ

JT-60SA

真空容器40度セクター

原型炉開発を主に実験・物理面から挑むJT-60SA

原型炉開発を主に工学面から挑むBA活動研究施設群

日時：平成24年11月21日(水) 13:00-16:15(開場:12:30)
会場：イイノホール(千代田区内幸町2-1-1 イイノビル4F)
参加費：無料(定員500名)

主催：核融合エネルギーフォーラム
協賛：日本原子力産業協会、日本原子力学会、
プラズマ・核融合学会(依頼中を含む)

会場アクセス



霞ヶ関駅から徒歩1分
内幸町駅と地下連絡通路で直結

ITER/BAにおける主要機器の製作が進展している中、我が国の産業界の技術力をアピールし、国と国内実施機関、大学、国内産業界等が一丸となって核融合エネルギー研究開発を推進し、世界を先導していることを示します。

核融合エネルギーフォーラム・社会と核融合クラスター 小川雄一(東京大学)

プログラム(13:00-16:15) 12:30開場、12:30-15:30 パネル展示

- ・開会挨拶 中島尚正 核融合エネルギーフォーラム議長
- ・来賓挨拶
- ・核融合研究開発の意義 文部科学省
- ・原型炉開発への今後の研究展開 堀池寛 大阪大学
- ・ITER建設とBA活動の状況 日本原子力研究開発機構

休憩

- ・ITER/BAで開発された最先端テクノロジーとそのスピンオフ技術
(国内産業界 8社による技術報告(50音順))

京セラ株式会社、金属技研株式会社、
新日鉄住金エンジニアリング株式会社、株式会社 東芝、
株式会社 日立製作所、古河電気工業株式会社、
三菱重工業株式会社、三菱電機株式会社

- ・カダラッシュからのメッセージ 本島修 ITER機構長
- ・閉会挨拶

ロビーにおいて企業や国内実施機関等によるパネル展示(12:30-15:30)を行います。
多数のご来場をお待ちしております。

詳細は核融合エネルギーフォーラムのWebページをご覧ください。

核融合エネルギーフォーラム

検索